

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

令和3年3月1日

事業所名 児童発達支援OKプラネット 保護者数40<児童数41(1組双胎)> 回収数40 回答率100%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	どちらともいえない	わからない		
環境・体制整備	1. 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	35	0	4	1	・もう少し広い場所があるといいと思う。 ・マンションの部屋での移動もあり、もう少し広いスペースで同じ場所であれば更に良いと思う。	・法令に準じたスペースの確保をしておりますが、現在の指定を受けた場所では、新型コロナウイルスの感染予防のために、密にならないように配慮をする難しさを感じております。
	2. 職員の配置数や専門性は適切であるか	34	0	2	4	・子どもが細かい作業が苦手なので、作業療法士が常駐だとよりよいと思う。 ・うちの場合、言語発達遅延でお世話になっておりますが、言語指導専門の授業が月に一回抽選なので、受け入れないこともあるので優先的に受講させていただきたいです。 ・子供の数に対してとても手厚い体制と思う ・発達のご専門については、学校でご専門に学ばれたというよりご経験から学ばれた先生が多いという印象です。	・作業療法士や言語聴覚士の専門職の求人は、なかなか難しいところがありますが、ご利用のご希望状況を見ながら、今後も指導回数等を検討していきたいと思えます。 ・今後も自己研鑽して、知識や技能を高める努力をしていきます。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境[*]になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	35	0	1	4	今日やることを絵などでわかりやすく提示されている	・狭い場所なのですべてのバリアフリーは難しいですが、安全な空間を考えていきます。 ・構造化への配慮を続けていきます。
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	35	0	1	4	水回りや小物の状況を拝見していませんのでわかりません。	・子ども達の様子を見ながら、室温、湿度、換気も含めて安全な過ごしやすい環境を整えていきます。
適切な支援の提供	5. 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画[*]が作成されているか	36	1	1	2	・まだ、通い始めてまもないのでわかりません。 ・子どもにどのような課題があるのか整理出来ないまま相談したが、とても分かりやすく課題が網羅された計画書を作成頂いた。 ・今子供に何が必要な支援なのか分かりやすい内容だと思う。 ・いつも良く見ていただいている感謝しています ・話した内容がしっかり反映されている。 ・子どもにどのような支援が必要か話してくれるとの事だったが、今の所なく、メールで個別指導の日付を聞かれるのみだった。それだけだと、こちらは何が何だかわからない。通う必要性に疑問を感じている。	・話せる子は子どもとの対話から、また子どもの喜ぶ様子、嫌がる様子などの観察から子どものニーズを把握します。 ・保護者とも密に関わりを持ちながら、ニーズや課題の把握に努めます。
	6. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	33	0	3	4	・ガイドラインを知らない。 ・具体的な支援内容が記載されておりわかりやすい。	・保護者とのヒアリングでは、ゆっくり話せる場の設定を検討していきます。 ・家庭、地域の視点も入れて、各自の子どもの状況に合わせて支援計画を作成し、支援内容についても保護者に分かりやすい説明ができるように心がけていきます。
	7. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	33	1	3	3	・沿っていると思いますが、開始してまもないのでまだわかりません。 ・いろんな面から見ていただいています。 ・年長になるとより個々の課題が見えて来るので、グループ活動では難しい部分もあるかなと思います。	・計画に沿った支援が出来るように、保護者への説明をより丁寧にしていきます。
	8. 活動プログラム[*]が固定化しないよう工夫されているか	34	0	3	3	・活動内容がボードに書かれていてよい。が、保護者が覚えていられない。 ・音楽、運動、言語、ゲームなど色々なプログラムがあり、いつも子どもが活動をとても楽しんでいる。	・ミーティング等でプログラムは確認、検討していきます。
	9. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	13	7	5	15	・普段は保育園に通っている。 ・園訪問には行ってもらった。	
	10. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	39	0	0	1		・契約時等より丁寧で分かりやすい説明を心がけます。
11. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	37	0	1	2	・ガイドラインに関して記憶がない	・今後もガイドラインの周知に努めていきます。	

保護者への説明等	12. 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング[※]等）が行われているか	18	4	5	13	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの後なくなったように思う。 ・希望すれば相談の時間を設けてもらえる。 ・障害の特性をもっと学びたい。 ・今年はコロナでなかったと思われる 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は新型コロナウイルス感染防止のために、実施できませんでした。 ・所内相談を利用して個別には、ペアレントトレーニングの視点を入れての相談をしました。 ・家族支援プログラムの導入をどういう形で行うと
	13. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	1	10	1	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少し、個々の保護者と事業所の先生が話せる時間を取ってほしい。 ・まだはじめてまもないのでわかりません。期待しています！ ・子育て相談の機会もあるため、より子供の状況を相互で把握できていると思います 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者との信頼関係を築き、より良い共通理解の方法を検討していきます。 ・子育て相談が定着しつつあるので、今後も利用して頂けるようにPRしていきます。
	14. 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	2	5	4	<ul style="list-style-type: none"> ・月一くらいで面談や相談の時間があるとよい。 ・まだはじめてまもないのでわかりません。期待しています！ ・半年に一度の聞き取り、所内相談以外でも先生方と話す時間が欲しい。 ・入所まもないためわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・半年毎にモニタリング面接を行い、ご要望をお聞きしていますが、時間を取ってゆっくり相談できるように、所内相談をお勧めしています。 ・職員間で共通認識、統一した対応が取れるように努力します。
	15. 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	7	11	18	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナだから、なかなか出来ません。もっとママ達とお話したかったなあ。 ・コロナの影響もあると思うコロナ前はやっていたと聞いたので、落ち着いたら是非参加したいです。 ・父母会はない ・入所まもないためわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事等には保護者も参加できるような企画をしていきましたが、今年度は新型コロナウイルス感染防止のために実施できずでした。 ・来年度は保護者会の実施を考えたいと思います。
	16. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23	0	8	9	<ul style="list-style-type: none"> ・まだはじめてまもないので相談や申し入れはしておりません。 ・いつもすぐに対応して下さるので助かっています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方が相談しやすいような雰囲気、体制作りを検討していきます。 ・今後も迅速、丁寧に対応していきます。
	17. 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	31	1	5	3		<ul style="list-style-type: none"> ・来所時に、保護者の方から健康状態を確認するようにしています。 ・指導の終了時にフィードバックをして、また当日の記録を通して状況をお伝えしています。 ・また入口にご意見ポストを設置しています。 ・今後も、所内相談（子育て相談）を利用しやすくします。
	18. 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	32	0	1	7	<ul style="list-style-type: none"> ・まだはじめてまもないのでわかりません。期待しています！ ・毎月会報がある。 ・入所まもないためわからない 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も毎年、自己評価の結果をおたよりやホームページで発信していきます。 ・ホームページの紹介をしていきます。
	19. 個人情報の取扱いに十分注意されているか	26	0	4	10	<ul style="list-style-type: none"> ・捺印のためにファイルが置いてあるが、個人情報保護を考えるなら名前以外はわからないようにしたほうがよいのではと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時、個人情報の取り扱いの説明と同意を得ていますが、今後も十分注意していきます。 ・捺印ファイルの個人情報保護も検討します。
非常時等の対応	20. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	23	1	3	13	<ul style="list-style-type: none"> ・対応はしてもらっているがマニュアルの存在は知らない。 ・最近通えてないので参加した事がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各種マニュアルは作成してあるので、今後は保護者への周知を考えていきます。
	22. 子どもは通所を楽しみにしているか	33	2	2	3	<ul style="list-style-type: none"> ・初めてまもないので、これからが楽しみです。 ・保育園の運動会に行くか療育に行くか悩んでいた、そのくらい楽しみにしている。 ・毎回楽しみにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、努力していきます。
満足度	23. 事業所の支援に満足しているか	31	1	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・まだはじめてまもないのでわかりません。期待しています！ ・今後の支援もできれば相談したい。 ・色々工夫してもらっており子供も楽しみにし、家や保育所以外に居場所があると思えているので嬉しい。 ・活動量も増え他児との関わりも増えており、より実践的な遊びや野外活動を取り入れた活動などもあればよいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者と話す機会を多く持ち、ご意見をお聞きして、満足してもらえるように努力します。

事業所名 児童発達支援OKプラネット 講師以外の職員10名回答 100%

		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点や課題、改善すべき点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1. 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの感染対策で、1部屋の定員数を制限しています。 ・人数が過多にならないよう、同じ時間に2Fを使うなど配慮している。 ・現在は感染予防対策も含めて、小グループで活動するなど、人数の調整をしている。 ・密にならず距離を取れるよう、座る場所に目印をつけるなど配慮している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法令に準じた場所の確保をしておりますが、コロナ禍の現状では、密にならないよう利用人数の調整が必要です。今後も新型コロナウイルスの感染状況を見ながらの、人数調整になるかと思えます。
	2. 職員の配置数は適切であるか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・基準通りで実施。子どものお休みの連絡があった場合など、適宜職員の人数を調整している。 ・円滑に活動が進行できるように、適宜、補助の指導員がフォローできるような体制をとっている。 ・インターフォンで事務室の指導員にもすぐに合図できるよう環境整備している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの緊急時に合わせて対応できるように、担当職員以外にもすぐに協力できる体制を作ります。
	3. 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・分かりやすく区切ったり、表示をしたりしている使わない道具は別室に置く、布を掛けておくなど、適宜配慮している。 ・パーティションを使用して活動空間を区切ることで、構造化している。 ・写真や絵カードを使うことで、視覚的にもわかりやすく伝達するよう工夫している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入口玄関からの入室時に気が散らないような環境作り、また子どもが外に飛び出さないような配慮をします。 ・子どもが活動により集中できるよう、わかりやすく安全に動けるように今後も検討していきます。
	4. 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・毎日清掃している使用した道具や物の消毒を活動ごとに行っている。常に換気をしている。部屋の配置は活動ごとに工夫している。 ・活動の前後で、換気や遊具などの消毒を行うなどしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの感染防止のための清掃、消毒を徹底して行っています。
業務改善	5. 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月ミーティングを実施して、話し合っている・活動については、日々の活動後のカンファレンスにより、振り返りと次回の活動の目標設定など話し合っている。 ・毎月のミーティングで、業務についての情報共有や見直しの機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から問題意識をもって仕事に取り組んでまいります。また、年度途中から就労したスタッフへの情報共有を徹底するようにします。
	6. 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・集計の考察を提示している ・本年度より回答をGoogleフォームと紙面どちらか選べるようにしたこと、保護者が回答しやすいように工夫した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の貴重な意見は小さなものでもノートに記録していき、スタッフ全員で情報共有します。
	7. 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・改善の内容などは、おたより、およびホームページで公開している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もおたより掲載で個別配布、およびホームページにも掲載していきます。
	8. 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	10				<ul style="list-style-type: none"> ・現在はしていない第三者評価は、今後の検討予定です。
	9. 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・研修には、積極的に参加して貰っている ・研修の案内を周知し、職員の研修参加を推奨している。 ・研修で学んだ内容は、ミーティングなどで、職員間で共有する機会を設け、事業所全体の資質向上にもつなげている。 ・事業所内での研修も実施されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、コロナの関係でなかなか研修の機会も所内、所外共に持てなかったが、今後コロナが終息後は、研修を確保していきたいです。
	10. アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・今後、アセスメント用紙等、増やしていきたい ・保護者からのヒアリングに加え、言語聴覚師や作業療法師・理学療法師によるアセスメントなどを通して、多面的にニーズをとらえて、支援計画を作成している。 	
	11. 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10	0			<ul style="list-style-type: none"> ・遠城寺等感覚統合で、JSI-R使用。 ・遠城寺式発達検査を取り入れ始めた。 ・それぞれのお子さんのニーズに合わせて、適宜取り入れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・杉並区相談係では、新版K式発達検査、田中ビネー知能検査ツールを使っています。今後は検査用具を購入し、所内でも検査する予定

適切な支援の提供	12. 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子が、家庭の中で、通園先で、地域の中で安定して生活できることを目標に、支援計画を立てています。 今年はコロナの感染防止でできませんでしたが、家族支援に注目し、「父親講座」を年に数回実施。区役所との密な連絡、子が所属する保育園幼稚園との訪問、電話による情報交換に努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後も「家族支援」は、重要なテーマなので、意識して取り組んでいきたいです。
	13. 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> おおむね沿うようにしているが、実現できていない部分もある。 支援計画に沿って、プログラムのご案内、課題の設定などを行っている。 	
	14. 活動プログラムの立案をチームで行っているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> 基本はグループリーダーや講師が計画を立てている。フィードバック時、反省や改善点を出し合い、次に繋げるようにしている。 活動後のカンファレンスやミーティングの中で、活動内容について検討する時間を設けている。 	
	15. 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 運動や造形、音楽など、多様なプログラムを、お子さんの年齢や季節に合わせて提供している。 	
	16. 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 集団指導や一人での個別指導に加え、二人での個別指導も取り入れることで、より課題にあった活動ができるように工夫している。 	
	17. 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 活動に入らない職員にも支援内容を伝えることで、必要に応じて円滑に活動の補助に入れるようにしている。 とくに行事など、いつもと流れが異なる活動の際は、タイムテーブルを作成して、確認をおこなっている。 	
	18. 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 活動後には毎回、カンファレンスを行っている。 今後の対応について、検討が必要な場合は、ミーティングでの事例検討につなげている。 	
	19. 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 職員間でお子さんの様子を共有するためにも、活動の記録を役立てている。 記録により、次回の活動で取り入れると良いプログラムや改善点を伝達している。 	
	20. 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 半年毎に、担当者が保護者と面談して状況を聞きとり、成長を評価し、支援計画の見直しをしています。 	
関係機関や	21. 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	0	10	<ul style="list-style-type: none"> 担当者会議は、開いてないが、ミーティングで情報提供している 	<ul style="list-style-type: none"> 必要時、外部からの参加を促したいと思います。
	22. 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	9	1		<ul style="list-style-type: none"> 要支援家庭など他機関と情報共有が必要な家庭は、今後とも連携強化を図っていきます。
	23. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	6	<ul style="list-style-type: none"> 今のところ、医療ケアの必要なお子さんはいないため、いいえに丸をしました。 医療的ケアの必要な子どもの受け入れは、まだしていません。 該当しない 該当するお子さんの利用はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在、医療ケアの必要な子はいません。
	24. (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	5	5	<ul style="list-style-type: none"> 医療ケアが必要なお子さんはいませんが、全員から主治医の連絡先をきいています。 該当なし 医療的ケアの必要な子どもの受け入れはまだしていません。 該当しない 該当するお子さんの利用はありません。 	<ul style="list-style-type: none"> 現在、医療ケアの必要な子はいません。
	25. 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> 保護者と所属園のご希望により、幼稚園や保育園への訪問を行い、連携している。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、保育所等訪問支援の指定を受けて、必要時、実施していきたいです。

保護者との連携	26. 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・スターズが該当すると思い、はいに丸をつけました。 ・すばるⅡ使用・保護者の希望により、就学支援シートを作成することで、小学校への移行支援をおこなっている。 	今後は、保育所等訪問支援の指定を受けて、必要時、実施していきたいです。
	27. 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度はコロナの感染予防のために研修、報告会はなかったのですが、事業所間のメーリングリストで情報交換が密にありました。 	
	28. 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	6		<ul style="list-style-type: none"> ・通ってくる子が、通常の園の子どもたちなので、日常的に交流しています。また、今年度は実施できませんでしたが、NPO法人 I am OKの会主催の野外活動等をご案内して、参加される方もいます。今後も参加を呼び掛けていきます。
	29. (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	8	2		
	30. 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回、子どもたちが帰りの会を行っている間に、保護者にフィードバックで伝え、また記録で状況や課題を伝えていきます。 	
	31. 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため、スケジュールが組めませんでした。 ・コロナのため実施できず ・以前は行っていたが今年度は社会状況により休止中 ・ただし今年度はコロナ禍で実施できず ・本年度は、新型コロナウイルスの感染対策により、実施できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者のご希望に合わせた家族支援プログラムを検討し、実施していきます。 ・ペアレントメンターの育成に力を入れているので、今後はペアレントメンターの活用も考えていきます。
	32. 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10	0		<ul style="list-style-type: none"> ・説明をさらに丁寧にさせていただきます。
保護者への説明責任等	33. 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て相談として、保護者の相談をうける機会を設けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・職員がまずガイドラインを読んで理解できるように働きかけていきます。
	34. 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍でスケジュールが組めませんでした。 ・昨年度までは行っていたが今年度は社会状況により父母会は設けてませんが、行事などで保護者の連携が見られます。 ・今年度はコロナ禍で実施できず ・本年度は、新型コロナウイルスの感染対策により、実施できていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子育ての相談場所としての利用を促していきます。
	35. 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	3		<ul style="list-style-type: none"> ・今後も保護者のニーズを探って、親子プログラムの検討をしていきます。 ・NPO法人 I am OKの会にて、保護者の情報交換会を定期的実施しているため、周知に努め、参加を勧めしていきます。
	36. 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・所内相談を活用して、保護者の方とゆっくり相談できる日程をお勧めしています。 ・また、定員いっぱいの際は、母体であるNPO法人が実施している無料の相談室をご案内し、担当者（ペアレントメンター）がお話を聞いています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もNPO法人との協力、連携を強化していきます。
	37. 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のおたよりを発行している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さらに読みたくなるような内容の濃いお便り作りを目指します。
	38. 個人情報の取扱いに十分注意しているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・入所時、個人情報の取り扱いの説明と同意を得ています。また、鍵付キャビネットに記録類は保管しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・更に十分に注意をしていきます。
	39. 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	0	<ul style="list-style-type: none"> ・他者 他児の存在を配慮して、話ができるよう、場所を移動するなど配慮しています。 	
	40. 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	8	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ただし今年度はコロナ禍で実施できず。 ・現在は、新型コロナウイルスの影響で難しい状況。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も地域との連携、交流を進めていきます。

非常時等の対応	41. 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	9	1
	42. 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10	0
	43. 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	9	1
	44. 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	2
	45. ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1
	46. 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10	0
	47. どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	3

・保護者への周知はしていない	・今後、防犯対策、耐震対策を強化します。また、保護者への周知を検討していきます。
・絵本や紙芝居、絵カードなどを使って、お子さんにも分かりやすいように工夫しながら避難訓練を実施している。	
・入所時、および年一回の更新時、状況確認しています。	
入所時、および食品を出す行事の前にアレルギーの有無を聞いています。・またアレルギーのある場合は、母から医師に確認して頂いています。	・今まで指示書はもらっていません。
・活動後には、その日にあったヒヤリハットを記録するようにしている。	・今後もヒヤリハット事例は意識し、記録に残していきます。
・虐待研修には積極的に参加しています。（東京都障害者逆堤防氏・権利擁護研修参加。職員全員への周知に努めているところです）	
・現在、身体拘束が必要な場面はありませんが、必要があれば課題にします。 記載するように改善する ・現在は、身体拘束が必要なお子さんがいないため、支援計画への記載はない。 ・対応が必要な場合もふまえて、身体拘束について、事業所内で話し合われている。	・子どものパニック時、自傷他害の危険がある時にどう対応するかをより詳細に検討することが今後の課題です。